

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

トラキライトによる挿管；身長と気管の長さ及び門歯から声門までの長さ についての検討

1. 研究の対象

2021年12月～2022年11月の期間における当院の症例のうち以下の条件を満たす患者

- 成人患者
- 挿管時にトラキライトを使用した患者
- 手術終了後に胸部レントゲンを撮影した患者

2. 研究目的・方法

気管挿管は気道確保の手段であり、上気道閉塞の改善、気道への誤嚥の予防、人工呼吸管理を主な目的として実施されます。

気管挿管時の挿管の深さについては高身長の患者ほど長い傾向にありますが、身長と気管長の関係性を含め これらを客観的に評価したものはほとんどありません。

そのため当院の経験症例を対象とし、身長と気管長の関係等について、その実態を調査するにしました。

本研究から得られた知見により、気管長が身長に比例するか否かの関係を考察することができると考えています。

研究の種類は、通常の診療から得られる情報を収集する観察研究であり、研究の期間は2022年11月30日までを予定しています。

3. 試料・情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。

その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では以下の情報を収集する予定です。

- 研究対象者背景：性別、年齢、身長

- ・胸部レントゲン画像
- ・身体所見

5. 外部への試料・情報の提供

本研究は当院のみで実施するため、外部への情報提供がありません。
尚、本研究では試料は扱いません。

6. 研究の実施体制

<研究責任者> 岸和田徳洲会病院 麻酔科 部長 大前 典昭

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目27-1

072-445-9915 (代表)

岸和田徳洲会病院 麻酔科 部長 大前 典昭

または

岸和田徳洲会病院 臨床試験センター (臨床研究担当者 宛)

(2021年11月22日作成)